

海水核種分析結果 < 取水口内 >

添付

(データ集約 : 6/24)

採取場所	福島第一 1~4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年6月13日 6時47分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	74	1.9	40
Cs-134 (約2年)	210	3.5	60
Cs-137 (約30年)	200	2.2	90
H-3 (約12年)	180	0.00	60000

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137については、6月14日公表。

(評価)

H-3が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。